大仙市立西仙北中学校　学校通信　令和元年度　No. 6(R元. 6.20)

心 寄せ合おう 立志の丘で 8th

Nishisenboku junior high school

～校　訓～　「立志　善心　叡智」

～学校教育目標～
「学び合い 支え合い 高め合い」

ホームページ・ブログもご覧ください(随時更新)
http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyu1/

大曲仙北中学校総合体育大会（郡市総体）壮行会

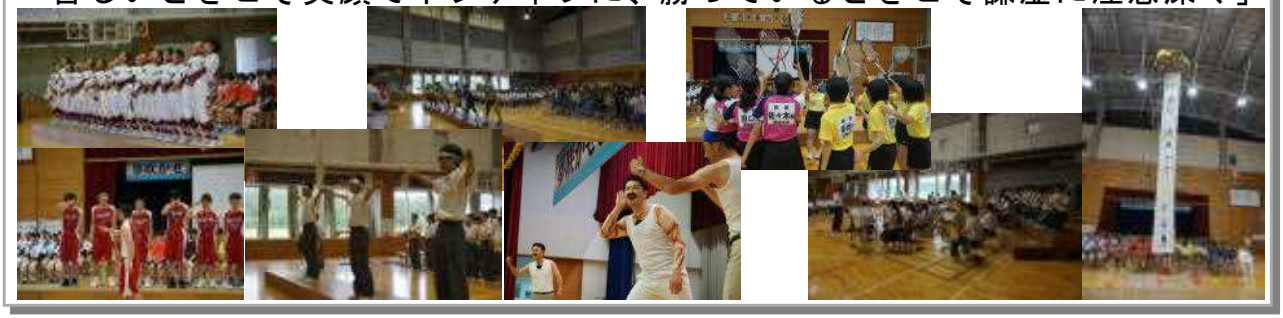
保護者の皆さんも、地域の皆さんも、小学生も、先生たちも、みんなが応援しています！

いよいよ運動部にとって最も重要な大会である「郡市総体」が明日から始まります。特に3年生にとっては、中学校の部活動の集大成となる大会ですので、かなり気合いが入っています。そして、昨日、この大会に臨む選手を激励するための「壮行会」が行われました。

会では、本校応援団だけではなく、保護者の皆さんや西仙北小学校の6年生も駆けつけてくださり、熱い応援をいただきました。この応援は、選手団の大きな勇気や力になったと思います。また、各部の代表からは、この大会にかける意気込みや決意が述べられ、その力強い言葉に、大会での健闘が大いに期待されます。

今回の壮行会のために、生徒会執行部をはじめ、吹奏楽部や生活文化部の皆さんが企画・運営をがんばってくれました。おかげで素晴らしい会になりました。本当にありがとうございました。大会では「チームにしせん」を意識し、部員全員が「自分はチームのために何ができるのか？」をしっかり考え、部員全員の「心を寄せ合って」、全力で戦ってくれることを信じています。

「苦しいときこそ笑顔でポジティブに、勝っているときこそ謙虚に注意深く」



校舎脇の花壇に花が植えられました

1年生が心を込めて植えてくれました

5月31日(金)、今年も、給食センターと田村燃料さんのご厚意により、美術室の外にある花壇に1年生の皆さんで花を植えることができました。

この日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、1年生はとても手際がよく、とてもスムーズに作業が行われたため、思った以上に短時間で終えることができました。

もうすぐ来る夏には、きれいに咲いたサルビアやメランポジウムなどが、私たちの目と心を和ませてくれると思います。

美術大学の先生から教えていただきました

2年生美術の鑑賞「浮世絵って、すごい!」

5月30日(木)、秋田公立美術大学の尾澤先生にお越しいただき、2年生で美術の鑑賞の授業を行いました。尾澤先生には、貴重な浮世絵の作品（子どもたちには、くしゃみなどで作品が汚れないように全員マスク着用で鑑賞です‥）をわざわざ持ってきていただき、その繊細な版画技術を間近で見て、全員が驚いていました。

やはり何事も「本物に触れる」ということはとても大切なことだと思います。その意味からも、今回の授業はとても貴重な体験になったと思います。2年生は、社会科でも江戸時代の学習があるようですので、今回の鑑賞が生きてくると思います。尾澤先生、本当にありがとうございました。

栄光の紹介おめでとう！

○神代中学校招待野球大会(6/1)　優　勝！
○豊成中学校招待卓球大会(6/1)　優　勝！

瀬田川恵子先生（数学）が着任されました
みなさん、よろしくお願いします！

今年度西仙北中では、事情により先生が1名少ない状況が続いていましたが、6月10日(月)から、新しい先生にお越しいただきました。そして、この日の朝、先生の紹介のための集会を開きました。

新しい先生は、瀬田川恵子（せたがわ　けいこ）先生です。以前西仙北中にも勤められたことがありましたので、ご家族の中にはご存じの方もいるかもしれません。お住まいは大曲で、指導専門教科は数学です。

集会では、生徒会副会長の瀧澤さんから心温まる歓迎の言葉があり、先生も感激されていました。とても優しく、明るい先生ですので、皆さんもどんどん話しかけて早く仲良くなってほしいと思います。瀬田川先生も、久しぶりの中学校での指導をとても楽しみにしているようです。勤務は火曜日以外の4日間です。瀬田川先生、よろしくお願いします。

道徳の授業研究会がありました
自分の気持ちを素直に語り合うことができた心温まる授業でした

6月13日(木)に1年A組で、道徳の研究授業(授業者：栗山先生)がありました。今年度は、10月24日(木)に本校を会場に道徳の大きな授業研究会が行われますし、11月23日(土)に大曲中学校で行われる「学力向上フォーラム」には、本校からも1クラスの生徒と先生が参加して、道徳の授業を公開することになっています。そのような理由から、今年度は特に道徳に力を入れています。

この日の授業では、イチロー選手の言葉から「個性を伸ばす」ことについて考える学習でした。最初は少々緊張気味の様子でしたが、班で話合う場面からは、自分の正直な気持ちを語り合う様子が見られ、その素直な表現に心が温まりました。

西仙北中では、これからも1週間に1回の道徳の授業を大切にしていきたいと思います。

緑の羽募金活動へのご協力ありがとうございました
皆さんからの善意を届けてきました

生徒会のJRC委員会が中心となって5月下旬から行っていた「緑の羽募金」では、全校で13,137円が集まりました。皆さんの心温まるご協力、ありがとうございました。

6月5日(水)の放課後にJRC委員長の佐々木さんが西仙北支所の農林建設課を訪れ、皆さんからの善意を直接課長さんに届けてきました。課長さんはちょうど会議中でしたが、わざわざ募金を受け取るために会議を抜けてこられ、感謝の言葉を述べてくださいました。

西仙北中学校生徒会は、これからも思いやりの精神で、いろいろなボランティア活動に取り組んでいきたいと思っています。今後のご協力もよろしくお願いします。

IBAテスト（英語能力判定テスト）
はじめてのテストに戸惑いながらもがんばっていました

秋田県では、中学2・3年生を対象に、IBAテストというものを昨年度から実施することになっており、6月6日(木)に本校でも実施しました。これは、生徒一人一人の英語力を客観的に判定し、英語学習の意欲につなげていこうという目的で行っています。2年生にとっては、初めての外部テストということで、少々戸惑いもあるようでしたが、一生懸命真剣に取り組んでいる姿が見られました。

後日、個人成績表が英検協会から学校に送付される予定ですので、ぜひ自分の英語学習に生かしてくれればと思います。

美術雑誌の取材がありました
西仙北中の居心地の良い美術室や楽しい授業風景の掲載が今から楽しみです

6月11日(火)、「美育文化〝ポケット〟」という雑誌を編集している美育文化協会から3名の方が来校し、美術の田中先生を中心に、美術室の様子や1年生の美術の授業などを取材していきました。田中先生は「すべての子どもたちの豊かな発想や想いを自由に表現させたい」というポリシーのもと、いつも独自性のある楽しい授業を展開しています。今回、全国区の雑誌で西仙北中での取組が紹介されることはとてもうれしいことです。今から雑誌の発売日が楽しみです。